

つくる フォーラム

事業概要および「島津製作所 来社記念品」応募要領

1月23日(月)国立新美術館・公募説明会申込開始：平成29年1月4日(水)～1月21日(土)

書類審査 募集期間：平成29年1月23日(月)～2月28日(火) 郵送必着

書類審査 選考通過者へのご連絡：3月8日(水)までに行います

※本応募要綱の最終ページにある応募書類2枚にご記入のうえ、過去制作された作品
がわかる資料と共にご郵送ください。(頂いた書類は返送いたしません。ご了承ください)

書類送付先：一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン「つくる・島津製作所係」
〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-12 壹番館ビル3階 tel.03-3573-3339

事業概要

1. つくるフォーラムとは？(事業の趣旨)

「使う目的を明らかに」した様々な「つくる」公募を行うことで、
ものづくりの活性化を促す、21世紀的つくり手支援のかたちです。

いままで水面下で行われてきた「お誂え」を、公募し「公開お誂え＝現代の御用達をつくるコンペティション」とし、
社会が開かれたものづくりを行っていくことを推進するプロジェクトです。

良きつくり手に、「実際に使う場がイメージできる」ものづくりの場、そして、よき使い手とよき繋ぎ手と協働し、
対話しながらものづくりを行う場を提供します。

お誂えをしたい使い手にとっては、発注したくてもこちらの条件を満たしつつ想像力溢れる名品を生むつくり手に
出会う機会は、限られています。つくり手にとっても、条件はあるものの単なるOEMではなく、自由な発想を
汲み取ってくれ、創造を共に楽しむ発注者に出会う機会は、限られています。

つくるフォーラムでは、発注者がはっきりしている、販売先が確保されているというアドバンテージがあります。
これまでの公的な支援体制では、作ってしまってから見本市に出して買い手を探すシステムが多く、せっかく良品を
生み出しても販売に直結しにくいことが難点でした。つくるフォーラムではその弱点を乗り越え、つくり手には販売
の心配が不要の良質な案件だけを扱います。現代の御用達となるクリエイターを公開募集するプロジェクトです。

2. 応募できる人と 審査費用

審査費用は無料です。案件ごとに設置された目的により地域や年齢などの諸条件はありますが、良い作品を広く募集するのが目的ですので、作家、職人、工房、メーカー、プロダクトデザイナー、コーディネーター、スタイリスト、バイヤー、問屋さんなどものづくりにかかわる人ならだれでも応募できます。

募集者の希望する品物の意図を汲み取り、それに合致するものを応募してください。募集者と募集者の定める審査員により、審査され採用されます。「職人+プロダクトデザイナーチーム」「メーカー+コーディネーターチーム」などチームを組んでのご応募も期待します。

3. 採用の方針

募集者の意向によって、審査を行い採用が決定します。品物の募集要件をよく読んで、募集者が望んでいる品物を理解し、適切にご応募ください。

第一次審査の審査団は各案件毎、10名の工芸有識者（非公開）が参加します。

4. 審査の流れ

第一次審査	応募フォームによる書類審査 募集窓口となる繋ぎ手、総括アドバイザー川越仁恵氏、外部審査員を迎え、選考を行います。	応募期間 1/23~2/28 採用通知 3/8 まで
第二次審査	詳細エスキスや参考作品による審査	3月後半 結果通知 4月前半
最終審査	案件毎に異なる審査 試作 or 工房訪問 or 打合せ	4月—5月 ⇒決定後製作・納品へ

5. 応募者の提出物等

第一次書類審査 2017年2月28日締切（郵送必着）

<提出するもの 応募フォームのみ>

- ・応募フォームには、
 - a. 氏名
 - b. 連絡先（住所、電話、Fax、メールアドレス）
 - c. これまでの代表作の写真をフォームの貼り付け欄に貼付ください。
 - d. 応募する製品のエスキスあるいは応募したい実物がある場合にはその写真も貼り付け欄に貼付ください。
 - e. 応募した製品の概要。コンセプト、仕組み etc. について記載ください。
 - f. 制作指導及び納品の納期まで監督できる第三者の推薦文があれば、記載ください。

第二次審査（書類審査通過者が受ける審査）

<提出するもの 詳細エスキスと参考作品>

- ・書類審査通過者に、求められるスペックなどをお伝えしますので詳細なエスキスをお送り頂きます。
- ・ご提出いただくエスキスの参考になる作品があればお送りください。
- ・応募費用、出品料は無料です。
- ・参考作品の送料は、応募者各自でご負担ください。
- ・輸送、審査中の破損については、責任を負いかねますので予めご了承のうえご応募ください。
- ・事前に事務局あてに送付内容をお知らせください。
- ・審査終了後、返送する費用は主催者で負担いたします。

試作

- ・書類審査、第二次審査の結果を皆さんへ通知します。
- ・通過者には、試作をしてもらう場合があります。
- ・試作をしても万が一採用されなかった場合、
試作品コスト（請求による。上限2万円。競争率により減額の可能性があります。）が支払われる予定です。

最終審査

- ・採用数は一人～複数、案件ごとに異なります。

6. 注意事項

- ・活動歴が少ない方には、制作指導及び納品の納期まで監督できる第三者の推薦文があると採用可能性が高まります。
- ・応募された書類はお返ししません。
- ・応募は無料です。

7. 採用作品について

次年度の石川・金沢における「21世紀鷹峯フォーラム」において、どのようなプロセスでのものづくりであったか、紹介展示されます。

8. 実際の納品+販売について

本プロジェクトでは、公募の要となり、制作指導から納品までを監督する「繋ぎ手」も重視しています。

審査の段階では費用は無料ですが、めでたくご自身の製品及びアイデアが審査を通過し選出された場合には、募集者への納品、販売に際して、各個販売価格の30%をCOJへ納付願います。繋ぎ手への謝礼および募集に携るCOJの運営費等に充当いたします。

9. 審査結果発表

審査日程は案件ごとに異なります。各案件の募集要領をご確認ください。

なお、第一次審査時は採用者にのみ期日内にご連絡いたします。書類返送はいたしません。第二次審査以降は、採用または不採用にかかわらずご連絡をいたします。第二次審査の作品送付先・期限につきましても案件ごとになりますので、必ずご確認ください。

10. 総合監修プロデューサー



東京都美術館「TOKYO CRAFTS & DESIGN」（プロジェクトが2013年グッドデザイン賞を受賞）を推進された川越仁恵氏が本プロジェクトの総合監修を担当されます。

文京学院大学経営学部准教授。専門は工芸技術史、在来産業論。研究成果を社会に役立つプロジェクトとして変換、各地で職人の相談にのり共に解決を目指している。東京の伝統工芸職人×デザイナーのコラボレーションによって新作工芸品を生み出すプロジェクト TOKYO CRAFTS & DESIGN を企画し、2013年度グッドデザイン賞を受賞。

2012年ものづくりフォーラム（経済産業省主催）ジェネラルコーディネーター

日本金銀創作展（東京銀器組合主催）審査員 / 東京の伝統的工芸品チャレンジ大賞（東京都中小企業振興公社主催）審査員 / 新潟市漆器同業組合（国指定伝統的工芸品「新潟漆器」）アドバイザー / 与板打刃物匠会（国指定伝統的工芸品「越後与板打刃物」）クリエイティブ・プロデューサー

島津製作所 案件 応募要領

1. 募集内容について

島津製作所では、「**島津製作所を訪問された方にお土産としてお渡しするもの：3種**」を募集します

当社は140年を超えるモノづくりの歴史の中で、世の中に必要とされるモノを生み出す苦しみを幾多も経験し、古きモノに新しい要素を取り入れるという挑戦を繰り返しながら日々精進して参りました。そんな当社の歴史は京都の伝統工芸の歴史においても共通するところが多くあるのではないかと思います。受け取った方が当社の『モノづくりに対する想い』を感じながら、愛着を持って使ってくださいような記念品のご提案を楽しみにしています！

初回発注数及び価格の目安

- A 1,500円 × 500個/年
- B 2,000円 × 300個/年
- C 6,000円 × 20個/年

納品希望時期

- A、C 2017年8月末日納品
- B 2017年6月上旬納品

- ① 3年間、継続して発注することを確約します。
- ② 素材等は問いません。
- ③ 税込み、包装済み。可能であれば箱付きのし付き希望。
- ④ 採用作品は未発表のもの（既出でも販売されていないもの）に限ります。
- ⑤ 京都で創業して141年の歴史を思わせる、かつ、未来へ発展するイメージのある作品をお願いします。
*日本、京都の伝統を感じさせる上品な作品。
*お渡しする方の内訳：顧客（国内、海外）、株主 等
*社内イベントの際の記念品として関係者に配布する可能性もあります。
- ⑥ 製作途中の状況を当社担当者が随時確認させていただきます。
- ⑦ 規定のロゴ「SHIMADZU」、または「株式会社島津製作所」、もしくは社章を記念品に入れてください。ただし、絶対条件ではありません。

※応募はA,B,Cのどれか1つでも2つでも構いません。

2. 応募条件

「京都」をキーワードに、京都の感性や風土を知っておられるつくり手のかたからの応募をお待ちしております。個人・工房・団体・メーカーのみなさまが対象です。

当社は長年に渡り、創業の地『京都』から日本初、世界初の技術を発信し、世の中の人々の暮らしに貢献してきました。今回はこの『京都』をキーワードに、京都在住の方、もしくは京都で学んだ、仕事をした経験のある方など、京都の感性や歴史・風土を知っておられるつくり手の方に製作をお願いします。また、当社は古い概念にとらわれず、新しい発想を積極的に取り入れ、その時代に必要とされるモノをつくることで140年以上の長い歴史を紡いで参りましたし、これからもそうであり続けたいと考えています。このような当社の考えに共感いただける方、『世の中に必要とされる良いものを作っていきたい』という強い探求心や心意気をお持ちの方ということも重要な条件とさせていただきます。

4. 島津製作所とは

島津製作所は、1875（明治8）年、初代島津源蔵が京都・木屋町二条で理化学機器の製造を始めたことからスタートし、今年で141周年を迎えました。創業以来「科学技術で社会に貢献する」を社是とし、社員一人一人がその実現に向けて努力しています。現在は、分析計測機器・医用機器・航空機器・産業機器といった幅広い事業を展開しています。また、「人と地球の健康への願いを実現する」を経営理念として、長年の事業で培った技術やノウハウを活用し、地球環境の保全や人類の幸せの実現を目指して挑戦を続けています。



※くわしくは、<http://takagamine.jp>

→ つくるフォーラム

→ 島津製作所案件

→ 島津製作所紹介ビデオも参考にしてください

5. 島津製作所 「来社記念品」募集 応募方法、公募説明会について、実施スケジュール

応募方法

2017年1月23日(月) 郵送による応募エントリー受付開始

2017年2月28日(火) 受付終了

※本応募要綱の最終ページにある応募書類2枚にご記入いただき、写真添付のうえ、過去制作された作品がわかる資料と共にご郵送ください。

この募集は、納期まで時間がないたため、応募フォームに記載される情報を基に選考されることになります。

なお、お送り頂いた書類は返送いたしません。ご了承下さい。

書類送付先 : 一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン「つくる・島津製作所係」

〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-12 壹番館ビル3階 tel.03-3573-3339

実施スケジュール

時期	内容	詳細
1月5日	説明会参加申込+応募フォーム オープン 受付開始	http://takagamine.jp
1月23日	【公募説明会 at 新美】開催—募集者による内容説明と、個別打合せ	
2月28日	応募フォーム 郵送締切 受付終了	
3月前半	【書類審査】 応募フォームによる審査 募集窓口となる繋ぎ手、総括アドバイザー川越仁恵氏、 外部審査員を迎え、10人の工芸有識者による選考を行います。	
3月8日	選考後、最終審査に進む方には、ご連絡いたします	
3月下旬	【二次審査】 既存の実物や参考作品と詳細エスキスによる審査、即日採用者にはご連絡いたします。	
6月	Bの納品	
8月	A,Cの納品	
10月—11月	21世紀鷹峯フォーラム・石川・金沢にて採用作品の制作の流れを紹介	

応募者名（会社名 / ブランド名 / 担当者名）

ふりがな

連絡先（〒 / 住所 / 電話番号 / FAX / MAIL / URL）

ふりがな

〒

TEL:

FAX:

URL:

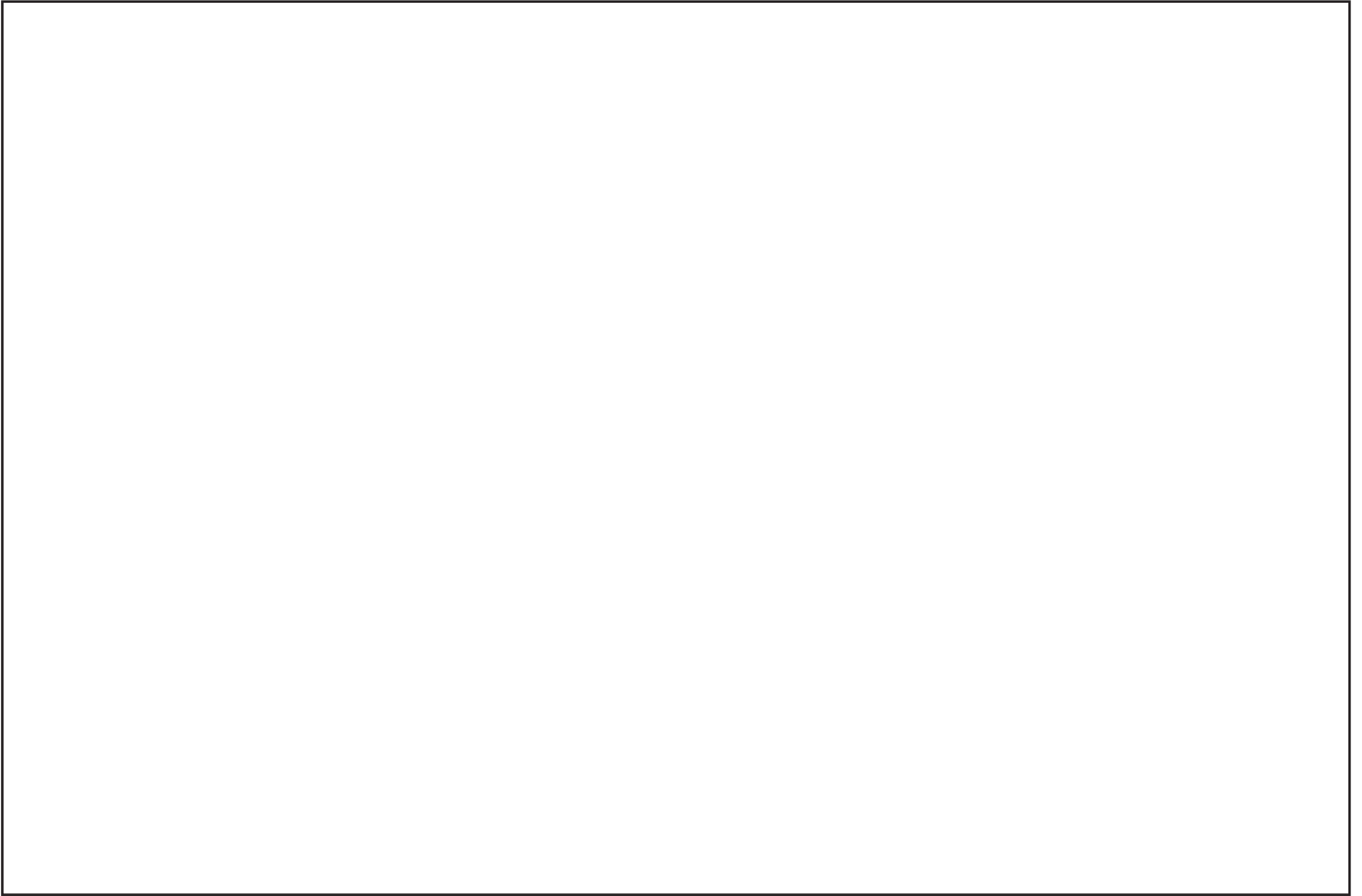
MAIL:

【活動と商品の概要、履歴等ご記入ください】

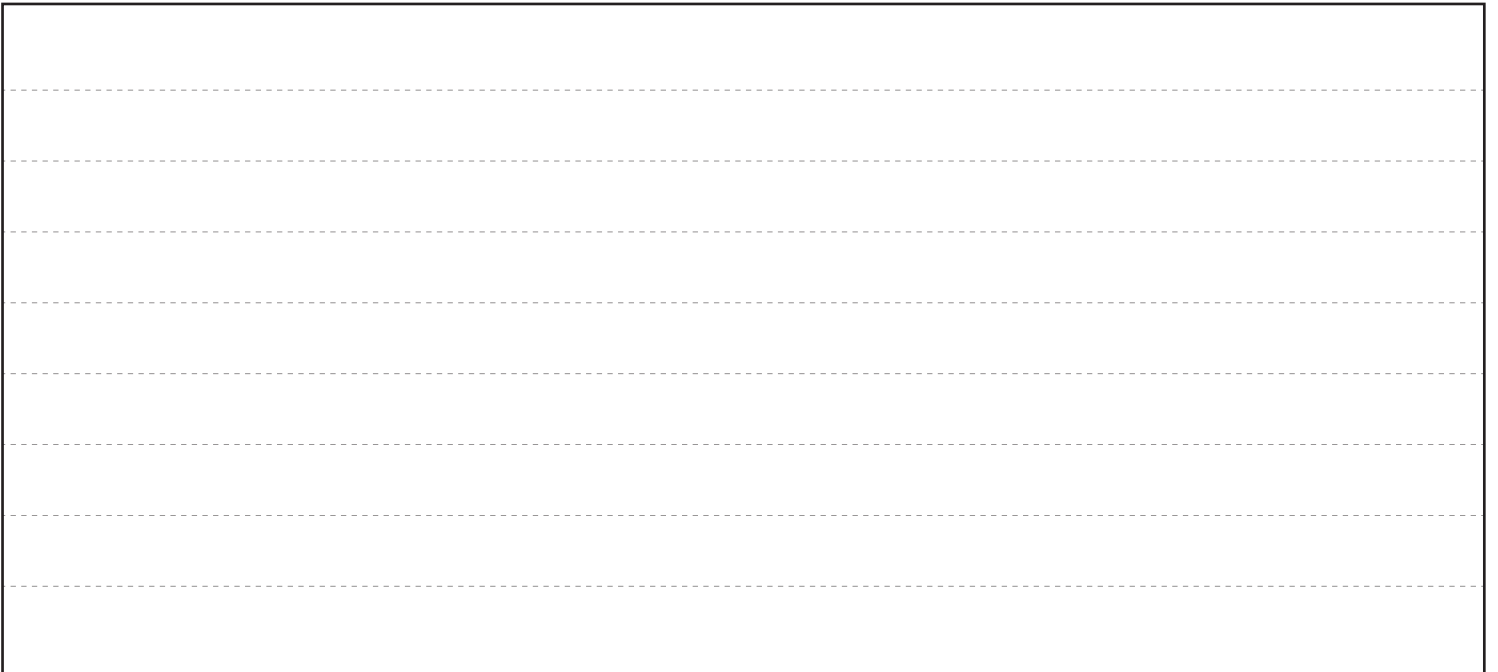
【これまでの代表作の写真を貼付ください】

写真貼付欄

【応募する製品のエキスあるいは応募したい実物がある場合はその写真を貼り付けてください】



【応募する製品の概要、コンセプト、仕組み etc. について記載ください】



※活動履歴が少ない応募者の場合 推薦者



※実際の仕事を完遂できると推薦する理由をご記入ください

